

ロイヤルエンフィールド、世界で3番目に強い 自動車ブランドとして認定される



- Brand Finance 「Most Strongest Automobiles Brands 2026(最も強力な自動車ブランド2026)」にて、ロイヤルエンフィールドが世界第3位の自動車ブランドに選出
- BSI (ブランド強度指数) 88.9点、AAA格付けを獲得。ブランド価値は前年比30%増の12億米ドルに成長
- J.D.Power 初期品質調査、FADA ディーラー満足度調査でともに第1位を獲得

中型モーターサイクルセグメントのグローバルリーダーであるロイヤルエンフィールドは、ブランド評価コンサルティング会社である Brand Finance (ブランドファイナンス) が2026年4月23日に発表した「Most Strongest Automobiles Brands 2026(最も強力な自動車ブランド2026)」において、世界で3番目に強力な自動車ブランドに選出されました。この評価により、ロイヤルエンフィールドは世界で愛され、信頼される自動車ブランドとしての地位を確かなものとなりました。また時代を超越し、伝統的な精神を大切にしながら、モーターサイクルの未来をリードする「インド発のグローバルブランド」としての地位もさらに強固なものになりました。

ロイヤル・エンフィールドは、Brand Finance 社が算定するブランド力を 100 点満点で数値化する指標 BSI(Brand Strength Index)において 88.9 点を獲得。AAA 格付けを獲得。ブランド価値は 30%上昇し、12 億米ドルに達しました。

ロイヤルエンフィールドは 125 年の歴史を持ち、創業以来、絶えることなく二輪車を生産し続けている世界で最も古いモーターサイクルブランドです。そのタイムレスなデザイン、豊かな個性、そして「ピュア・モーターサイクリング」というブランド哲学は、世代を超えたライダーに愛され、世界で最もアイコン的なブランドへと進化しました。

現在ロイヤルエンフィールドは世界 80 カ国以上で展開しており、世界で 3,200 店舗を超える販売ネットワークと、インド以外に 7 つの CKD (コンプリートノックダウン) 工場を持ち、世界各地の活気あるライディング・コミュニティによって支えられています。またメルボルンからミュンヘン、リオからバンコクに至るまで、ロイヤルエンフィールドは世界各地の二輪車市場で強力なポジションを確立。魅力的なモーターサイクルとそれを走らせることによってえられる唯一無二の体験、そしてモーターサイクルと各地域に根ざしたコミュニティ・プラットフォームを通じて、ライダーとの深い絆を築き続けています。

ロイヤルエンフィールドの製品ラインナップは、ヘリテージ、クルーザー、ロードスター、アドベンチャー、ピュアスポーツの 5 つのカテゴリーにわたり、全 14 車種の ICE(内燃機関)モデルを展開しています。それぞれのモデルが、伝統的でありながらモダンなニーズを融合したスタイルとパフォーマンスで構成し、世界中のライダーに支持されています。さらに近年、新たな都市型電動モビリティブランド「Flying Flea (フライング・フリー)」を立ち上げ、新型車「Flying Flea C6」を発表。電動モビリティ分野への本格的な参入を果たしました。

ロイヤルエンフィールドのブランド力は、品質やパートナー・エコシステムにおける数々の受賞歴にも裏付けられています。自動車データと分析の世界的リーダーである J.D.Power による 2025 年調査[TK2]では、インドの二輪車部門「初期品質調査」において総合第 1 位を獲得。さらに、インドの自動車小売業を代表する最高峰の全国組織 FADA(Federation of Automobile Dealers Associations)のディーラー満足度調査[TK3]においても第 1 位に輝きました。

<ロイヤルエンフィールドについて>

1901年の創業以来、ロイヤルエンフィールドは美しいオートバイを作り続けてきた二輪車ブランドです。そのルーツは英国にあり、1955年にマドラス(現チェンナイ)に製造工場を設立。以来ロイヤルエンフィールドは、インドのミッドサイズ・モーターサイクルセグメントの成長を牽引してきました。ロイヤルエンフィールドのモーターサイクルは、美しく、シンプルで親しみやすく、ライディングする楽しさに溢れた乗り物である。それは我々ロイヤルエンフィールドが、自らを『Pure Motorcycling/ピュア・モーターサイクリング』と呼ぶ由縁です。

ロイヤルエンフィールドのプレミアムラインナップには、クルーザーの「METEOR 350(メテオ・サンゴーマル)」、650 パラレルツインモーターサイクルの「BULLET 650(ブリット・ロクゴーマル)」、「CLASSIC 650(クラシック・ロクゴーマル)」、「SUPER METEOR 650(スーパー・メテオ・ロクゴーマル)」、「CONTINENTAL GT650(コンチネンタル・ジーティー・ロクゴーマル)」、アドベンチャー・モーターサイクルでは「HIMALAYAN 450(ヒマラヤ・ヨンゴーマル)」、アイコンックな「GOAN CLASSIC 350(ゴアンクラシック・サンゴーマル)」、「BULLET 350(ブリット・サンゴーマル)」、「CLASSIC 350(クラシック・サンゴーマル)」があります。また我々は2024年に、新しいシティ&電動モーターサイクルブランド『FLYING FLEA(フライング・フリー)』を発表しました。それはモダンなデザインと先進技術を融合させた、都市型モビリティカテゴリーにおける我々の新たなチャレンジでもあります。

また我々ロイヤルエンフィールドは、世界各地でモーターサイクルイベントを企画しています。とくに、毎年11月にインド西海岸のリゾート地ゴアの美しいビーチに、世界中からロイヤルエンフィールド・ライダーが集まるイベント「Motoverse(モトバース)」や、ヒマラヤ山脈の高地を走る「Himalayan Odyssey(ヒマラヤン・オデッセイ)」が有名です。世界中の人々がロイヤルエンフィールドを走らせる世界同日開催のライディングイベント「One Ride(ワンライド)」も実施しています。

インドのトラック大手 Eicher Motors Limited (アイシャーマーターズ・リミテッド)の一部門であるロイヤルエンフィールドは、インドの主要都市に2,000以上の店舗を構え、世界80カ国以上に1,200を超える店舗を展開しています。また、ロイヤルエンフィールドは、英国のブランディングソープとインドのチェンナイに2つのテクニカルセンターを有し、インドの都市チェンナイ近郊のオラガダムとヴァラムヴァダガルに2つの最新鋭の生産施設を運用しているほか、バングラデシュ、ネパール、ブラジル(2拠点)、タイ、アルゼンチン、コロンビアの7ヶ所に近代的なCKD(コンプリート・ノック・ダウン)組立工場も有しています。

ロイヤルエンフィールドのブランドや製品に関する詳細は下記公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.royalenfield.co.jp>

全国のROYAL ENFIELD 正規販売店は下記よりご確認いただけます。

<https://www.royalenfield.co.jp/dealers/>

本件に関するお問い合わせ先：ロイヤルエンフィールドジャパン(総輸入発売元:ピーシーアイ株式会社)

<https://www.royalenfield.co.jp>